

対象学科		ウェディングプランナー科			
対象学年	1 学年	科目名	キャリア教育講座 I	担当名	高橋 麻実
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標		自律:社会に出るために自己実現・自己変革ができるようになる。 協働:仲間ともに学び、実務を遂行できる力をつけていく。			
学習内容		社会人基礎力の育成を重視し、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を身につけます。また、業界研究を通じて、ウェディング業界の理解を深め、実際の業務に即した知識を習得します。さらに、履歴書や報告書の書き方を学ぶことで、就職活動やビジネスシーンに必要な文書作成能力を向上させ、実践的なスキルを磨きます。			
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は授毎のレポートとする			
履修に当たっての留意点		スケジュール管理・ルール理解・パソコンでの資料閲覧・レポート提出をできるようにする 筆記用具とスマートフォンは必ず毎回持参する			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	オリエンテーション	Teams	
2	キャリア教育	Hand-book of Life Style	Hand-book of Life Style
3	学校生活について (自己管理・ルールやスケジュール確認) サポートアンケート		
4	キャリア教育	オリジナル資料	
5	社会人基礎力の確認	学生便覧 Hand-book of Life Style	
6			
7	学校生活と防犯・防災について	オリジナル資料	
8	社会人基礎力の確認	学生便覧 Hand-book of Life Style	
9			
10	履歴書の書き方	オリジナル資料	課題レポート 15点
11	国際教育海外研修について		
12	職業理解(業界)について 1DAYインターン 業界研究	オリジナル資料	課題レポート 30点
13			
14	夏休みの課題 振り返り	オリジナル資料	
15	実習前教育	オリジナル資料 実習要項	課題レポート 15点

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	キャリア教育講座 II	担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	3単位 45 時間
到達目標	授業や実習を通じて、PDCAサイクルを回す力を身に着けることができる。 キャリア設計力を養うことができる。				
学習内容	担任を通して業界人としての考え方・心がまえなど1年生のうちに必要なことを学ぶことができます。 社会人基礎力や業界についても学びます。2年次の実習の準備もおこないます。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験はレポート提出形式とする				
履修に当たっての留意点	授業中のメモは基本パソコンでとる スケジュール管理・ルール理解・パソコンでの資料閲覧・レポート提出をできるようにする 筆記用具とスマートフォンは必ず毎回持参する				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	オリエンテーション実習前教育前期定期試験 返却	実習要項	
2	社会人基礎力①	オリジナル資料	
3	社会人基礎力②	オリジナル資料	
4	3年生との交流会 準備	オリジナル資料	
5	3年生との交流会 当日	オリジナル資料	振り返りレポート10点
6			
7	3年生との交流会振り返り／目標設定	オリジナル資料	
8	SPI 試験 筆記対策	オリジナル資料	振り返りレポート10点
9	プランナーアシスタント実習に向けて I	オリジナル資料	
10	履歴書の書き方の復習	オリジナル資料	
11	(予定) Best Smile AWARD 最終プレゼン 視聴	オリジナル資料	振り返りレポート20点
12			
13	プランナーアシスタント実習に向けて II 志望動機や自己PR作成	オリジナル資料	
14	2年次 進級に向けて I	学生便覧	
15・16	ホテル業界就職フェア	オリジナル資料	事前課題事後課題 レポート2コマ分
17・18			
19	2年次 進級に向けて II	オリジナル資料	振り返りレポート10点
20	ゲストハウスウェディングを学ぼう	ザ・ロイヤルダイナスティ大宮 アマンダンブルー鎌倉 どちらか 株式会社 ノバレーゼ	振り返りレポート5点
21			
22	挙式と披露宴をプロデュースをしている企業を学ぼう	神田明神(明神会館) 南青山ル・アンジェ教会 どちらか TAKAMI BRIDAL	振り返りレポート5点
23			

対象学科	ウェディングプランナー科			
対象学年	2	学年	TOEIC受験対策	ILC
対象学期	後	期	講義 演習 実技・実習	2単位 30 時間

到達目標	TOEIC 400-450点台の取得を目指す。
学習内容	TOEICの受験準備として、レベル別(Step 1 ～ Step 3) で英語の文法、語彙を学びながら、英語の読解力、聴解力を高める。毎回授業でTOEIC試験の全パート(Part 1 ～ Part 7) の問題形式を練習し、得点を高めるスキルを学ぶ。 また、トピック・場面別で日常会話・ビジネス会話に使える表現も学ぶ。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	予め教科書を読み、予習してくる。また、授業後復習をし、より確実に身につけることが望ましい。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	■Step 1 Unit 1 Restaurants * 文法点: 人称代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
2	■Step 1 Unit 2 Entertainment * 文法点: 不定代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
3	■Step 1 Unit 3 Business * 文法点: 再帰代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
4	■Step 1 Unit 4 Office * 文法点: 現在完了形	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
5	■Step 1 Unit 5 Telephone * 文法点: 動詞「主語と動詞の一致」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
6	■Step 2 Unit 6 Letters & E-mails * 文法点: 形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
7	■Step 2 Unit 7 Health * 文法点: 前置詞「時・期間」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
8	■Step 2 Unit 8 The Bank & The Post Office * 文法点: 前置詞「所属・関連」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
9	■Step 2 Unit 9 New Products * 文法点: 数量形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
10	■Step 3 Unit 10 Travel * 文法点: 自動詞と他動詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
11	■Step 3 Unit 11 Daily Life * 文法点: 接尾辞と品詞一形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
12	■Step 3 Unit 12 Job Applications * 文法点: 比較	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
13	■Step 3 Unit 13 Shopping * 文法点: 受動態	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
14	■Step 3 Unit 14 Education * 文法点: 接続詞「相関接続詞」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
15	復習 & 定期試験	/	/

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	コミュニケーション		担当名 庄司 克史
対象学期	前期		講義	・演習・	実技・実習 単位/時間数 2単位 30時間

到達目標	言葉・言葉以外の8つの要素でコミュニケーションを「見せる化」することで、円滑な双方向コミュニケーションに必要な相手の心のくみ取り力を向上させ、積極的な聴く力を身につけ、思いやり・気配り・おもてなしを見せる化し、表現力のあるコミュニケーションが出来ること																					
学習内容	ウェディング・ブライダル・ホテル業界で求められる言語および非言語コミュニケーション力を身につけ、現場での即戦力になり、周りから愛される人材になるためのコミュニケーションの基礎知識と心理、考え方を学ぶ。																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験30点＋実技試験30点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験は実技試験と筆記試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	知識として学ぶだけではなく、生活や授業、実習先でアウトプットすることを意識すること																					

授業回数別教育内容			
回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	言語以上に伝わってしまっている非言語の重要性を認識させ、非言語の8つの要素を具体的に理解する	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と見せる化を意識すること
2	非言語の要素と照らし合わせ、相手の心・感情をくみ取るトレーニングにより非言語で心・感情を分析出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と表情を意識すること
3	傾聴Ⅰ 相手の話を聴くトレーニングで、「聴いています」を非言語の要素を使い、心の姿勢を「見せる化」することが出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と姿勢を意識すること
4	傾聴Ⅱ 非言語での「見せる化コミュニケーション」において、伝えたい「心の姿勢」を、体の姿勢で見せる化することが出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と姿勢と傾きを意識すること
5	傾聴Ⅲ 表情と目を意識した傾聴トレーニングにより相手に共感の感情を伝えることが出来る ☆コミュニケーション傾聴ワーク	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、目線の長さや強さを意識すること
6	声を表情と連動させ、声の抑揚と表情で、相手の感情と共感する心を伝えることが出来る ☆振り返り小テスト	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、表情と声の連動を意識すること
7	自分自身を正確に表現するための自分を知る(セルフイメージ)ワーク	コミュニケーション教育協会資料	一番伝えたい事は何かを考え見せる表現力を意識すること
8	9つの表現要素で、自分の現在地を知り、色の表現力を身に付ける	コミュニケーション教育協会資料	色を味方につけることを意識すること
9	表現力を身に付ける。自己表現をするうえでの自己紹介文の作り方	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
10	魅せる自己紹介。自分を表現するための非言語の使い方	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
11	魅せる自己紹介2。1分間で自分を伝える表現力を磨く ☆振り返り小テスト	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
12	面接での傾聴実技。質疑応答・傾聴ワーク	コミュニケーション教育協会資料	面接時の非言語を意識すること
13	自己表現力トレーニング 自己紹介・プレゼンを短い時間で簡潔に伝える言語の使い方を身に付ける	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
14	実技試験 1分スピーチと傾聴姿勢の実技試験	コミュニケーション教育協会資料	面接時の短い文章表現と非言語を意識すること
15	定期試験 コミュニケーション3級検定試験	コミュニケーション教育協会資料	配布プリント内容を確認する

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ITリテラシー I	(株)ブレイススタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	・ビジネスマナーに沿って、正しくメールを作成送信できる ・Wordでビジネス文章を作成できる ・Excelを利用した、表計算や表、グラフの作成ができる ・自身のタイピングスキルを理解し、向上できる（毎回講義内で練習）																					
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレイススタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><thead><tr><th>評価</th><th>GPA</th><th>合計点数</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></tbody></table> ※定期試験は筆記試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2019を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	講座を受講する意義を理解し、IT/DXリテラシーを知り、情報を正しく活用できる	e-learning CCT入門コース (IT/DXリテラシー)	授業内容に応じて、自宅学習
2	Teams・OneDriveなどクラウドの特徴を理解し活用できる	e-learning CCT入門コース (PCクラウド活用)	授業内容に応じて、自宅学習
3	ファイルの管理、タイピングなどPCの基本操作ができる	e-learning CCT入門コース (PC基本操作)	授業内容に応じて、自宅学習
4	マナーを守ったメールを作成・送信できる	e-learning特別講義コース (メールマナー)	授業内容に応じて、自宅学習
5	Excelの基本を学び講義で必要な操作ができる	e-learningExcelコース (Excel入門)	授業内容に応じて、自宅学習
6	Wordの基本を学び講義で必要な操作ができる	e-learning Wordコース (Word入門)	授業内容に応じて、自宅学習
7	文書作成ソフトを使って効率的にビジネス文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎1)	授業内容に応じて、自宅学習
8	画像や図形を駆使した、社会人レベルの文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎2)	授業内容に応じて、自宅学習
9	表を駆使した社会人レベルの文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎3)	授業内容に応じて、自宅学習
10	企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる	e-learning Excelコース (Excel基礎1)	授業内容に応じて、自宅学習
11	Excelの基本操作をスムーズに行えるよう練習する	e-learning Excelコース (Excel基礎1トレーニング)	授業内容に応じて、自宅学習
12	関数やグラフを駆使した資料を作成できる	e-learning Excelコース (Excel基礎2)	授業内容に応じて、自宅学習
13	グラフを駆使した資料を作成できる	e-learning Excelコース (Excel基礎3)	授業内容に応じて、自宅学習
14	Excel基礎1,2,3の内容を繰り返し練習して習得する	e-learning 試験対策コース (Excel試験対策)	授業内容に応じて、自宅学習
15	Excel定期試験	e-learning 試験コース (Excel)	総復習をおこない試験に備える

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ITリテラシーⅡ	(株)ブレンススタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	後 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	・Excelで関数を使用した計算や、グラフ作成ができる ・提示されたテーマについて正しく情報を収集し、PowerPointスライドを作成できる
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレンススタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2019を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	検索力を身につけ問題を解決できる	e-learning 入門コース (検索力・生成AI)	授業内容に応じて、 自宅学習
2	身近なAIを知りAIとの協働を考えることができる	e-learning 特別講義コース (AIリテラシー)	授業内容に応じて、 自宅学習
3	Word操作の総復習	e-learning 試験対策コース (Word)	授業内容に応じて、 自宅学習
4	差込印刷機能を利用してアンケート依頼文や宛名ラベルを作	e-learning 特別講義コース (Word差込印刷)	授業内容に応じて、 自宅学習
5	実践的なExcelデータを作成できる1	e-learning 特別講義コース (Excel実践)	授業内容に応じて、 自宅学習
6	実践的なExcelデータを作成できる2	e-learning 特別講義コース (Excel実践)	授業内容に応じて、 自宅学習
7	プレゼンテーションソフトの基本操作ができる	e-learning PowerPointコース (1基本操作)	授業内容に応じて、 自宅学習
8	図形や画像を活用したスライドを作成できる	e-learning PowerPointコース (2表現力を上げる)	授業内容に応じて、 自宅学習
9	スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる	e-learning PowerPointコース (3動きを付ける)	授業内容に応じて、 自宅学習
10	スライドをブラッシュアップして完成できる	e-learning PowerPointコース (PowerPointブラッシュアップ)	授業内容に応じて、 自宅学習
11	PowerPoint発表1	e-learning PowerPointコース (PowerPoint4発表)	授業内容に応じて、 自宅学習
12	PowerPoint発表2	e-learning PowerPointコース (PowerPoint4発表)	授業内容に応じて、 自宅学習
13	必要に応じてアニメーション機能を設定できる	e-learning 特別講義コース (PowerPoint紙芝居)	授業内容に応じて、 自宅学習
14	PowerPoint学習した全内容の復習	e-learning 試験対策コース (PowerPoint)	授業内容に応じて、 自宅学習
15	PowerPoint定期試験	e-learning 試験 コース (PowerPoint)	総復習をおこない 試験に備える

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	オフィスワーク基礎 講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	担当名	芳賀 恵理	
対象学期	前 期			単位/時間数	2単位 30 時間	
到達目標		ビジネスマナーを身に着ける意味・重要性を理解し、ウェディングの現場をイメージできるロールプレイングやグループワークの演習を重ね、卒業後すぐに社会人として重要な対人コミュニケーションができ、周囲から信頼される人になる。				
学習内容		ウェディング業界16年のキャリア。ゲストハウス・ホテルなど数々の婚礼をプロデュースし、全国のプランニングコンテストの受賞歴を持つ。 社内プランナー育成や結婚式のクオリティ向上など実績のある講師から現場や企業内での実体験を交えながらビジネスマナーの重要性・必要性を学ぶ。				
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点		服装:スーツ				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	オリエンテーション・ビジネスマナーの必要性・ウェディングの現場における業務内容	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
2	マナーの五原則 【実践】マナーの五原則・所作の基本(立ち居振る舞い)・お辞儀トレーニング	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
3	コミュニケーションの基本 仕事に必要な意識8つの意識	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
4	コミュニケーションの基本 【実践】話の聞き方・聴く・相槌・メモを取る	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
5	コミュニケーションの基本 敬語の基礎(尊敬語／謙譲語／丁寧語)	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
6	コミュニケーションの基本 【実践】グループワーク・ディスカッショントレーニング	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
7	ビジネスマナーの基本 文書コミュニケーション基礎(SNS・メール・手紙)	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
8	【実践】社内文書／社外文書／封筒宛名書き／宅急便の書き方	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
9	電話対応基礎・心得	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
10	電話対応【実践】(受ける／取り次ぐ)(かける)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
11	振り返り／小テスト	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
12	職場での心構え 【実践】訪問・応対マナー	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
13,14	振り返り・総復習	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
15	定期試験 60点	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	オフィスワーク応用	担当名	芳賀 恵理
対象学期	後 期			単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	社会人としての心構えを身に着け、働く意味や価値、仕事の基本を理解し、社会人1年目を早く迎えたいと思える状態。
学習内容	ウェディング業界16年のキャリア。ゲストハウス・ホテルなど数々の婚礼をプロデュースし、全国のプランニングコンテストの受賞歴を持つ。 社内プランナー育成や結婚式のクオリティ向上など実績のある講師から現場や企業内での実体験を交えながら仕事を進めていく上で必要とされるスキルやナレッジを学ぶ。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	服装：都度確認

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	後期オリエンテーション (雑談力・共感力・信頼・思いやり・尊重)	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
2	【実践】情報共有/情報伝達	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
3	仕事の段取り①他者との関わり(報告・連絡・相談／情報整理／上司からの指示の受け方 等)	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
4	【実践】仕事の段取り①他者との関わり	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
5	仕事の段取り②目標管理と行動管理(PDCA／ToDo／重要度緊急度マトリクス／フィードバック)	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
6	【実践】仕事の段取り②目標管理と行動管理	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
7	ビジネスライティング Eメールマナー／ショートカットキー／会議マナー	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
8	社会人と学生の違い 【実践】会議／議事録作成／ビジネス用語	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
9	人生100年時代に求められる能力・成長する人の考え方	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
10	特別ゲスト講演：ウェディングプランナーの仕事	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
11	日本の年中行事／しきたり	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
12	結婚式の価値／結婚式の未来	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
13,14	総復習 振り返り	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習
15	定期試験 60点	筆記用具、ノート、PC、PPT	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	セルフヘア&メイク	(株)ベスト-アニバーサリー 山下 理子
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	ビジネスパーソンとしてのアピランス的セルフヘアメイク、業界の身だしなみ、就職活動用のヘアメイク技術を身につける																					
学習内容	美容師免許を保有し、ヘアメイクの現場及び社員への育成を担当する講師がスキンケアの基本からリクルートメイク、イメージ別メイクのバリエーションとヘアセットについての基礎知識・技術を習得する授業を行う																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験は実技試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	推奨教材(ヘアメイク道具)・タオル2枚・ゴミ袋を持参する服装は毎回異なるため、コマシラバスにて都度確認																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション:接客、社会人としての第一印象の重要性を理解し、基本的なビジネスマナーメイクの考え方を得る	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
2	メイク基礎実践:肌状態や顔を自己分析し、それに合ったスキンケア、バランスの良いメイクを実践する(ナチュラルイメージ)	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
3	ビジネスマナーヘアセット:接客、社会人として好印象を持たれるヘアセットを理解し、綺麗にシニヨンをつくれるようになる	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
4	証明写真ポイント:証明写真撮影時の姿勢、表情、メイクの濃淡を理解し、実践できるようになる	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
5	証明写真ヘアメイク実践	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
6	証明写真ヘアメイク実践	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
7	印象別ヘアメイク:4つの印象別メイクの違いを理解し、どのように活かすか考える	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
8	印象別ヘアメイク②:ビジネスシーンに合ったフレッシュのイメージヘアメイクを実践できるようにする	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
9	印象別ヘアメイク③:ビジネスシーンに合ったスタイリッシュのイメージヘアメイクを実践できるようにする	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
10	印象別ヘアメイク④:ビジネスシーンに合ったスタイリッシュのイメージヘアメイクを実践できるようにする	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
11	印象別ヘアメイク⑤:ビジネスシーンに合ったソフトエレガントのイメージヘアメイクを実践できるようにする	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
12	印象別ヘアメイク⑥:ビジネスシーンに合ったソフトエレガントのイメージヘアメイクを実践できるようにする	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
13	アピランスヘアセット上級編:接客で好まれる夜会巻き(7コマから実践)を実践できるようになる	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
14	セルフプロデュースメイク:リクルートヘアメイクを実践する	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	
15	定期試験	セルフヘアメイク道具一式、筆記用具	

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ブライズプロデュース	日本ウェディングスタイリスト協会
対象学期(Q)	後 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	洋装を中心とした婚礼衣装の基礎知識を習得し、打合せ時に、新郎新婦へ衣装の正しい知識とイメージを伝えることができる。また、ブライダルアテンダントの業務を理解し、アテンドの必要性と、新婦洋装の基本的なチャペルアテンドや、披露宴アテンドのテクニックが実践できる。
学習内容	ブライダルの現場で活躍してきたドレススタイリストによる、洋装中心の婚礼衣装の基本的な知識を習得し、新郎新婦と、婚礼衣装のイメージが共有できるよう、正しい知識を身につける。また、現在もブライダルの現場で活躍中のブライダルアテンダントより、現場のリアルの話や、アテンドの必要性、基本的なテクニックを実践を交えて学習する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は毎回の課題レポートとする。
履修に当たっての留意点	授業の持ち物や事前準備確認し、授業に臨むこと授業後に課題レポートを提出すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	新郎新婦と親御様の婚礼衣装の種類とその特徴(洋装・和装)	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
2		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
3	ドレスラインとディテールとその特徴 ドレスのサイズ展開とブライダルインナー	婚礼衣装・ブライダルインナー・小物類	ノート、筆記用具
4		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
5	ドレスの素材とその特徴 素材から見てくるドレスのイメージ 新郎のブラックフォーマルの特徴とトレンド衣装 新郎洋装のサイズ展開	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
6		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
7	ウェディングドレスとカラードレスのコーディネート 新郎洋装の小物／トレンドの衣装コーディネート	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
8		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
9	アテンドとは／新郎新婦のポージング	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
10	ベールアップとベールダウンのアテンド／グローブの付け方、外し方 ドレスの持ち方、広げ方	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
11	挙式の進行 アテンドの動きと立ち居振る舞い	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
12		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
13	印象別ヘアメイク②:ビジネスシーンに合ったフレッシュのイメージ ヘアメイクを実践できるようにする	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
14	披露宴の進行 披露式と謝辞時のアテンドの動き／新婦の立たせ方、座らせ方	婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具
15		婚礼衣装・小物類	ノート、筆記用具

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	ブライダルビジネス基礎Ⅰ	担当名	山岸 智恵子	
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	30 時間
到達目標		ブライダルビジネス構造の知識を得る。結婚式の歴史と文化、慣習、しきたりを理解し、結婚式におけるブライダルコーディネーターの役割を学び、基礎的業務を修得する。				
学習内容		日本並びに海外でのウェディングプランニング及びコーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員がブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を実体験を踏まえて解説し、アソシエイトブライダルコーディネート検定取得に向け理解度を高めるため、ロールプレイングを取り入れた講義をする。				
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点		筆記用具、テキストを忘れず持参すること。 毎回の授業にて前回の振り返りをしますが、わからない事は、そのままにせずに質問するようにしましょう。				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	ブライダルの基本用語を学ぶ/ ブライダルコーディネーターとは	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	結婚式・披露宴当日のブライダルコーディネーターの役割	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
3,4	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:人前式、仏前式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:キリスト教式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
5,6	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:神前式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson3 ブライダルの基礎 披露宴のスタイル、時間帯、進行	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
7,8	挙式スタイルの振り返り、各スタイルの一般的な進行確認	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson4 コーディネーター業務とは	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
9,10	Lesson4 コーディネーター業務 新規ヒアリング(“価値基準”を見つけるテクニック)	スタンダードテキスト/ プランニングツール	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson4 コーディネーター業務 ブライダルセールスの特徴とコミュニケーション	スタンダードテキスト/ プランニングツール	授業内容に応じて、自宅学習
10,11	Lesson4 コーディネーター業務 アフターフォロー、成約業務、ペーパーワーク	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson6 ブライダルアイテムの選定 衣装(洋装・和装)、フラワー	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
12,13	Lesson6 ブライダルアイテムの選定 コーディネートの考え方、衣装(洋装・和装)の振り返り	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	全体の振り返り、定期試験対策	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
14,15	定期試験 解説		

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ブライダルビジネス基礎 I	担当名	山岸 智恵子
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダルビジネス構造の知識を得る。結婚式の歴史と文化、慣習、しきたりを理解し、結婚式におけるブライダルコーディネーターの役割を学び、基礎的業務を修得する。
学習内容	日本並びに海外でのウェディングプランニング及びコーディネート経験を持ち、学校教育経験のある教員がブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を実体験を踏まえて解説し、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得に向け理解度を高めるため、ロールプレイングを取り入れた講義をする。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点　合計点数100点にて成績を算出する 評価　　GPA　　合計点数 A　　－　4.0　　90点～100点 B　　－　3.0　　80点～89点 C　　－　2.0　　70点～79点 D　　－　1.0　　60点～69点 E　　－　出席不良 F　　－　0.0　　59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	筆記用具、テキストを忘れず持参すること。 毎回の授業にて前回の振り返りをしますが、わからない事は、そのままにせずに質問するようにしましょう。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	Lesson1 結婚とは / 結婚の定義	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson2 ブライダルビジネス市場、業種、関連業種、エリア特性	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
3,4	Lesson3 ブライダル基礎 見合いと婚約、結納、ブライダル準備	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson6 ブライダルアイテム ヘアメイク、会場コーディネート、ペーパーアイテム	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
5,6	Lesson6 ブライダルアイテム 料理、飲み物、披露宴の基本演出	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	Lesson6 ブライダルアイテム 引出物、引菓子、記録・記念アイテム	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
7,8	Lesson7 手配業務	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
	後期1～7 振り返り / 設問	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	後期復習
9,10	前期振り返り/ 設問	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期復習
	模擬試験① / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
10,11	模擬試験② / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
	模擬試験③ / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
12,13	模擬試験④ / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
	模擬試験⑤ / 解説 検定試験直前対策	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
14,15	定期試験 (ASS検定)		

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	ブライダル・ホテル業界研究 I	担当名	高橋 麻実	
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位	60 時間

到達目標	ホテルや結婚式場について理解を深め、今後の授業や実習に活用できるようになる。
学習内容	ホテルや結婚式場を訪問し、現場を体感し、業界からの話を伺うことでウェディング業界の仕事について理解していく。 また、レポートを作成することで体験を言葉に置き換えていく。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は毎回のレポートとする
履修に当たっての留意点	業界レポートの提出を必須とする

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1,2	ブライダル業界研究	適宜資料参照	
3,4	ブライダル業界研究	適宜資料参照	
5,6	舞浜リゾートホテルでのホテルブライダル研究	適宜資料参照	
7,8	舞浜リゾートホテルでのホテルブライダル研究	適宜資料参照	
9,10	ゲストハウスでのブライダル研究	適宜資料参照	
11,12	ゲストハウスでのブライダル研究	適宜資料参照	
13,14	シティホテルでのブライダル研究	適宜資料参照	
15,16	シティホテルでのブライダル研究	適宜資料参照	
17,18	振り返り①	適宜資料参照	
19,20	振り返り①	適宜資料参照	
21,22	結婚式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
23,24	結婚式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
25,26	小規模式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
27,28	小規模式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
29,30	振り返り②	適宜資料参照	

対象学科	ウェディングプランナー科	
対象学科	ウェディングプランナー科	
対象学年	1 学年	科目名
対象学期	後 期	
ホテルビジネス実務		担当名
講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習		単位/時間数
		2単位 30 時間

到達目標	ホテル全般の知識を理解する。ホテルブライダルでの宴会備品、婚礼サービスで使用する用語や飲食に伴う知識を取得し、企業研修や就職時にお客様への提案、接客が出来るようにする。ホテルの歴史、文化を理解し、ホテル業界へ魅力を見出し、サービス実務の最高峰であるホテル知識を得たウェディングスタッフへ成長するための基礎をつくる。
学習内容	ホテルでのウェディングは総合サービスの結集であり、婚礼部門だけでなく、ホテル全館の協力体制のもと、ホテルの持てる魅力を最大限に活かす為には、ホテル全般に関する知識が必須となる。本講義では宿泊特化ホテルの総支配人から大型ホテルでの宴会部門、宿泊部門、人事、購買など、ホテルに関わる幅広い業務に従事した後、現在はホテルグループの本部にて全国のホテルの人事総務業務に関する管理を行う教員が、ホテル全般に関する講義を行う。ホテルに関する基礎知識を習得すると共に、現役ホテルエからの、最新ホテル現場事情も交えた講義を受講することで、実際にホテルで就業する事を意識し、実務を遂行できるようになる。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ホテルビジネス基礎編 教科書 //パソコン/ノート/マーカーペン持参の事

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材・課題点	持ち物
1	第4章 宴会部門 第1節 宴会部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
2	第4章 宴会部門 第2節 宴会部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
3	第4章 宴会部門 第2節 宴会部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
4	第3章 料飲部門 第1節 料飲部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
5	第3章 第2節 料飲部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
6	第3章 第2節 料飲部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
7	第3章 第2節 料飲部門の実務③	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
8	第5章 調理部門 第1節 調理部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
9	第5章 調理部門 第2節 調理部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
10	第5章 調理部門 第2節 調理部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
11	第1章 ホテルの基礎 第1節 観光産業の概況 第1章 ホテルの基礎 第2節 ホテル産業の概況	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
12	第1章 ホテルの基礎 第3節 実務者として必要な基礎知識 第4節 ホテル英語の基礎	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
13	第2章 宿泊部門 第1節 宿泊部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
14	第2章 宿泊部門 第2節 宿泊部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
15	ホテルビジネス実務 振り返り		教科書 ノート パソコン
16	定期試験 60点 筆記	パソコンチームズ利用 定期試験	

対象学科	ウェディングプランナー科						
対象学年	1 学年	科目名	挙式オペレーション		担当名	WAO!!STYLE 野口 篠崎 プリオホールディングス 見口	
対象学期(Q)	前 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	人前式と披露宴 基本的な流れとオペレーションを理解し、多角的に挙式の運営を理解する。																					
学習内容	2021年に念願のブライダルのWAO!!STYLE入社。現在八芳園の1番の人気会場の会場責任者を担当。担当した披露宴は延べ360組を突破。インバウンド、ガラパーティーも含めたくさんのイベントをプロデュース。 結婚式に携わるすべてのパートナーを繋ぎ、最高の1日を1番のリーダーシップを持って創ります。運営理解と共に、結婚式にかける熱意や心構えも合わせて伝えます。(篠崎) (北山) ウェディングプランナーとして丸12年の勤務を経て、2021年4月よりフリーへ転向。フリープランナー及びMCとして、多方面からウェディングの現場に立つ。現在の結婚式の動向や状況を踏まえ、現場で活かせる知識や考え方、そして結婚式を控えるカップルとの向き合い方を身に付けられるよう、多方面からサポートします。(見口)																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験はレポート提出とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	服装・髪型規定有り パンツスーツ・ワイシャツ必須、腰からのストッキング、3cm以上の黒ヒール ネックレスはワンポイントのみ、ネイルはベージュのみ、ピアス・指輪はNG ヘアスタイルは夜会巻き																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション／WAO!!STYLEとは	PowerPoint	
2	目標設定／どんなプランナーになりたいか？		
3	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて	PowerPoint	
4	結婚式づくりにおける職種理解		
5	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践①)	PowerPoint	
6	顧客体験に向けて見るべきポイントの確認		
7	模擬挙式披露宴 顧客体験 @LUCIS	時間未定	レポート提出20点 締切1週間以内
8			
9			
10	模擬挙式・披露宴の振り返り	PowerPoint	
11	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践②)		
12	模擬挙式披露宴の役割紹介・口上説明	PowerPoint	レポート提出20点 締切1週間以内
13	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践③)		
14	新郎新婦のヒアリングについて	PowerPoint	口上動画提出20点 締切1週間以内
15	ヒアリングに向けて質問内容の洗い出しと整理		

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	テーブルサービス演習	田島 史雄
対象学期	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	4単位 60時間

到達目標	1.ウェディングサービスに特化した検定試験「ウェディングサービス検定」に合格する。 2.どの施設でもゲストにサービスできるプロフェッショナルを目指す。
学習内容	外資系シティホテル及びウェディングも行うフレンチのグランメゾン等で、レストランマネージャーとして研鑽を積み、洋食、和食と広くサービスを経験している講師が、教科書に沿いながら、実際の職場でもすぐにサービス実践できるように指導を心掛ける。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	「宴会サービスの教科書」を持参し、ビジネススーツでの参加を忘れないこと。 * 髪型、靴、アクセサリを外す等、接客サービスにふさわしい状態に整える

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	サービススタッフの基本的マナー/接客の基本動作と姿勢/接客用語と言葉使いのマナー/基本スキル	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
3,4	ドリンクサービス/ボトルによるサービス/ワインの注ぎ方/ワイン料理に関する知識	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
5,6	宴会サービスとは/宴会サービスの心構え/宴会セクションの組織と役割/備品の扱い方とテーブルセッティング	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
7,8	宴会のサービスの方法/フードメニュー/ナプキン/テーブルプラン	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
9,10	宴会の種類とテーブルプラン/会場設営	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
11,12	宴会サービス業務と手順①	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
13,14	宴会サービス業務と手順②/プロトコール	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
15,16	婚礼サービス1 ブライダルとは/ブライダルサービスの業務/結納	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
17,18	婚礼サービス2 ブライダルフェア/挙式・披露宴サービスの流れ(準備)	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
19,20	婚礼サービス3 会場設営/挙式サービスの流れ	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
21,22	婚礼サービス4 披露宴での業務/披露宴サービスでのポイント	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
23,24	婚礼サービス5 披露宴サービス流れ・サービス演習	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
25,26	結婚式の基礎知識 結婚式とは/挙式のスタイル/関連商品/まとめ1	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
27,28	ユニバーサルマナー 肢体不自由/視覚障害/聴覚・言語/まとめ2	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
29,30	定期試験(ウェディングサービス検定)	筆記用具	

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ブライダルアイテム	(株)ベストアニバーサリー 杉戸 彩夏
対象学期	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30時間

到達目標	結婚式に必要なアイテムを学ぶことで、どのように結婚式当日が作られていくかを体験し、プランナーとしての視野を広げる。
学習内容	衣裳・写真・装花・映像・音響・挙式 計6コンテンツの現役で働いているスタッフが、“今の結婚式”を交えながら、基礎知識～技術体験まで授業として行う。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験はレポートとする
履修に当たっての留意点	服装 :スーツ持ち物:授業ごとに事前にお知らせ

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①洋装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める②和装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める③挙式プロデュース 基礎知識を習得し、挙式を組み立てることで理解を深める	オリジナル教材	
2		オリジナル教材	
3	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①洋装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める②和装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める③挙式プロデュース 基礎知識を習得し、挙式を組み立てることで理解を深める	オリジナル教材	
4		オリジナル教材	
5	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①洋装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める②和装衣裳 基礎知識を習得し、実際の商品に触れることで理解を深める③挙式プロデュース 基礎知識を習得し、挙式を組み立てることで理解を深める	オリジナル教材	
6		オリジナル教材	
7	音響について習得する ※感想レポート 7点機材の基礎知識・挙式/披露宴の選曲について	オリジナル教材	
8		オリジナル教材	
9	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①フォト 婚礼における写真商品を理解し、実際にカメラを使用し体験する②ムービー 婚礼における映像の種類・映像の役割を理解する③フラワー 各装飾の役割やトレンドを理解し、空間提案の基礎を習得する	オリジナル教材	
10		オリジナル教材	
11	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①フォト 婚礼における写真商品を理解し、実際にカメラを使用し体験する②ムービー 婚礼における映像の種類・映像の役割を理解する③フラワー 各装飾の役割やトレンドを理解し、空間提案の基礎を習得する	オリジナル教材	
12		オリジナル教材	
13	3チームに分かれ習得する ※感想レポート 7点①フォト 婚礼における写真商品を理解し、実際にカメラを使用し体験する②ムービー 婚礼における映像の種類・映像の役割を理解する③フラワー 各装飾の役割やトレンドを理解し、空間提案の基礎を習得する	オリジナル教材	
14		オリジナル教材	
15	振り返り	オリジナル教材	

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅰ	担当名	見口 智恵
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標		ウェディングプランナーの仕事の全体像を理解する。集客から来館までの情報収集業務についての理解と、結婚式のプランニングにおける基礎知識を深める。			
学習内容		ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。ウェディングプランナー実務の基礎として、プランナーの仕事範囲の全体像を理解できるよう授業を進めます。			
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする			
履修に当たっての留意点		※筆記用具とメモ帳は常に持参すること ※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも慣れていく ※服装：私服(可能な限りオフィスカジュアル)			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1,2	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3,4	ウェディングプランナーの仕事理解と新郎新婦について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5,6	結婚式当日の1日の流れとプランナーの役割	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7,8	結婚式のアイテムと演出のバリエーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9,10	これまでの振り返り／まとめ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11,12	当日までの流れとプランニングの仕事理解	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13,14	結婚式のコンセプトについて	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15,16	セールスの仕事理解 (集客・来館～成約の流れ)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17,18	集客の仕組みとバリエーション①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19,20	集客の仕組みとバリエーション②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21,22	会場案内について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23,24	「どんなウェディングプランナーになりたいか」現在地の確認	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25,26	前期全体の振り返り①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27,28	前期全体の振り返り②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29,30	定期試験	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅱ	担当名	見口 智恵
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標	新規接客のヒアリングの流れや深さを知り、新規接客の全体像が理解できている状態。また、接客のロールプレイングの実践ができ、その度に自身の現在地を知って、課題や改善ポイントが見いだせている状態。				
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。ウェディングプランナー実務の基礎として、新規の流れを時系列で理解できるよう授業を進めます。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技とする				
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること ※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも慣れていく ※服装：私服(可能な限りオフィスカジュアル ★の日は必須)				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1,2	後期オリエンテーション・前期定期試験の解説	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3,4	新郎新婦の基本情報・見学前の条件について①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5,6	新郎新婦の基本情報・見学前の条件について②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7,8	来館アンケートとプランナーが確認するポイント	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9,10	ヒアリングの導入とアイスブレイクについて	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11,12	結婚式イメージのヒアリング	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13,14	これまでの振り返り／まとめ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15,16	人数の確認と深堀①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17,18	人数の確認と深堀②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19,20	人数の確認と深堀③	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21,22	ヒアリングの通し練習と振り返り①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23,24	ヒアリングの通し練習と振り返り②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25,26	トークと反応のバリエーション・印象のレベルアップ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27,28	後期全体の振り返り	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29,30	定期試験(ロールプレイング)	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科		ウェディングプランナー科																														
対象学年		1 学年		科目名	ウェディングプロデュース演習		担当名		WAO!!STYLE 野口 篠崎 プリオホールディングス 見口																							
対象学期(Q)		後 期			講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習		単位/時間数		4単位 60 時間																							
到達目標				顧客満足度の高い模擬挙式披露宴をチームで運営する																												
学習内容				2021年に念願のブライダルのWAO!!STYLE入社。現在八芳園の1番の人気会場の会場責任者を担当。担当した披露宴は延べ360組を突破。インバウンド、ガラパーティーも含めたくさんのイベントをプロデュース。 結婚式に携わるすべてのパートナーを繋ぎ、最高の1日を1番のリーダーシップを持って創ります。運営理解と共に、結婚式にかける熱意や心構えも合わせて伝えます。(篠崎) (北山) ウェディングプランナーとして丸12年の勤務を経て、2021年4月よりフリーへ転向。フリープランナー及びMCとして、多方面からウェディングの現場に立つ。 現在の結婚式の動向や状況を踏まえ、現場で活かせる知識や考え方、そして結婚式を控えるカップルとの向き合い方を身に着けられるよう、多方面からサポートします。(見口)																												
成績評価の方法と基準				出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験はレポート提出とする								評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																														
A	4.0	90点～100点																														
B	3.0	80点～89点																														
C	2.0	70点～79点																														
D	1.0	60点～69点																														
E		出席不良																														
F	0.0	59点以下(不合格)																														
履修に当たっての留意点				服装・髪型規定有り パンツスーツ・ワイシャツ必須、腰からのストッキング、3cm以上の黒ヒール ネックレスはワンポイントのみ、ネイルはベージュのみ、ピアス・指輪はNG ヘアスタイルは夜会巻き																												

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	新郎新婦ヒアリング・模擬挙式披露宴のテーマ決め 会場見学に向けて見るべきポイントの確認	PowerPoint	
3,4	会場見学 @八芳園	時間未定	ポート提出10点 締切1週間以
5,6			
7,8	料理の打ち合わせ 個人役割と準備スケジュール・進行表の確認	PowerPoint	
9,10	テーマに合わせた演出やプログラムの相談 必要備品の洗い出しと整理	PowerPoint	
11,12	役割ごとに作成物の準備 及び 受付やサービス等の練習	PowerPoint	
13,14	役割ごとに作成物の準備 及び 部分ロープレ 「受付～誘導」「挙式～誘導」「迎賓～披露宴」	PowerPoint	
15,16	全体の通しロープレ 作成物の完成 (ペーパーアイテム・ウェルカムスペース・演出小物等)	PowerPoint	ポート提出20点 締切1週間以
17,18			
19,20	全体の通しロープレ 不安点解消・備品の最終確認と仕分け	PowerPoint	
21,22	模擬挙式披露宴 現地リハーサル @八芳園	時間未定	
23,24			
25,26	模擬挙式披露宴 本番 @八芳園	時間未定	ポート提出20点 締切1週間以
27,28			
29,30	模擬挙式披露宴の本番と授業全体の振り返り	PowerPoint	ポート提出10点 締切1週間以

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	国際教育		担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数
						1単位 15 時間

到達目標	国際社会で求められる「英語コミュニケーション」と、日本人としてのアイデンティティである「日本の文化」をテーマとして本物に触れ、体感することを通して、将来のウェディング・ホテル業界で活かせる国際的な視野と新たな視点を培う。
学習内容	学外の会場や施設等で体験型学習を実施する。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S - 合格 U - 不合格
履修に当たっての留意点	事前にインフォメーションをおこなう。

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
集中授業で実施	
・英語コミュニケーション イングリッシュスピーカーと英語でコミュニケーション(チームに分かれて実施) アトラクションエリアで英語コミュニケーションエアポートゾーンを体験する。 アクティブイマージョンではSDGsをテーマに英語を使って議論する。 事前課題の提出と参加後の事後レポート	授業内容に応じて 自宅学習
・和食文化理解 会席作法を通じて日本文化を理解する。 事前課題の提出と参加後の事後レポート	授業内容に応じて 自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	現場実習	担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	6単位 180 時間

到達目標	職業人に必要な職業倫理、企業の方針や就業規則に関する規定等を守ることだけではなく企業スタッフとのコミュニケーション、人間的なふれあいを積極的に行い、信頼関係を築けるような人間性・社会性を身につける。 ウェディングプランナーの役割、ウェディング・ホテル業界の業種、仕事、ビジネスモデル(運営の仕組み)を理解する。
学習内容	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S ― 合格 U ― 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習では、誰かに「教えてもらう」という受身の立場から、自分で「学びとる」という積極的な立場へと自己変革することが必要になる

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
実習では目標を設定して臨むことが必要です。目標としては以下のような視点が挙げられます。個々人の状態や段階に応じた目標を設定して、有意義な実習を自ら作り上げてください。 ①自分の性格の特長に関心を持ち、理解することができる ②自分の行動を客観的に分析し、行動特徴を理解することができる ③自分のやるべきことの方向・目標を設定でき、主体的・能動的に実習に臨むことができる ④自ら笑顔で挨拶ができ、丁寧な言葉遣いでお客様・スタッフと関わることができる ⑤お客様や周りのスタッフに不愉快な思いをさせない身だしなみと服装で臨むことができる ⑥社会人としてマナー・常識の必要性を理解し、それを身につけることができる ⑦お客様の気持ちを理解し、思いやりの気持ちをもって丁寧に対応することができる ⑧現場スタッフと積極的に関わり、指示に対してしっかり行動することができる ⑨与えられた環境や考え方に対して理解を示し、適応できるよう努力することができる ⑩所属部署における自分の役割を理解することができる ⑪業界で求められる職業人としての姿勢・態度をもつことができる ⑫就職時に求められる専門的知識・技術を修得し、それを実践することができる	実習先の事前理解